

2012年1月17日

**コグネックス、
新アルゴリズムを搭載し
読み取り率を飛躍的に進歩させた
工業用バーコードリーダ「DataMan[®] 300」を発表**

**～FA 市場向けに、
さらに進化した読み取り性能とオートチューニング機能による簡単設定で、
画像ベースのバーコードリーダがより身近に！～**

コグネックス株式会社(本社 東京都文京区、代表取締役社長 島 清史)は、本日、最高の読み取り率を誇る工業用バーコードリーダとして多くの FA 現場で高い評価を得て採用されてきたコグネックスの DataMan シリーズ最新モデルとして、固定型工業用バーコードリーダ『DataMan[®] 300』を発表しました。

『DataMan 300』は、さらに進化した最新のアルゴリズム「2DMax+[™]」と「1DMax+[™]」をはじめ、交換可能な照明モジュール、リキッドレンズテクノロジー、工業用 Ethernet 通信プロトコル等の最先端の機能が搭載された、画期的な工業用バーコードリーダです。金属、ガラス、シリコン、プラスチック、樹脂など、読み取り困難な材料に印刷されたコードも設定を切り替えることなく読み取りれるように、アルゴリズムの強化だけでなく、最適の照明設定を簡単に行うことができるインテリジェントなオートチューニング機能も搭載され、これまで以上に驚異的な読み取り率と使い易さを提供します。

高速ラインで最も困難なバーコード読み取りアプリケーションにも対応できるように設計された『DataMan 300』は、画期的な読み取り新技術「Hotbars[™]」(特許出願中)に対応する新しい アルゴリズム 1DMax+によりバーコードの読み取り率と速度を劇的に向上させました。また、二次元コードの読み取りに対応するアルゴリズム 2DMax が 2DMax+へアップグレードされたことにより、データマトリックスや QR コードといった二次元コード、読み取りが難しい DPM(ダイレクトパーツマーク)コードも設定を切り替えることなく読み取りが行えます。

『DataMan 300』は、自動車業界や液晶、太陽電池業界で使用される難しい DPM(ダイレクトパーツマーク)の読み取りはもちろん、その他業界におけるあらゆるコード読み取りにおいて、従来以上の最高の読み取り率を実現し、お客様への更なる価値、利便性を提供します。

さらに、『DataMan 300』は、内蔵モジュラー照明、制御可能な外部照明オプション、独特の高性能調整システムの採用によって、セットアップおよび設置がこれまで以上に簡単になりました。これまで以上に簡単になったインストールとメンテナンスで、ユーザーが使用したい場所に取り付けるだけで、すぐに高速で高性能な読み取りを開始することができ、進化した読み取りアルゴリズムによる究極の読み取り率でメンテナンスコストの削減、インテリジェントチューニング機能による簡単自動設定でセッティング時間の大幅削減を実現します。

<DataMan 300 の主な特長>

◆設定を切り替えずに難しいコードを読み取るアルゴリズム「2DMax+」、「1DMax+」

DPM(ダイレクトパーツマーキング)の読み取り能力を大幅にアップした 2DMax+、画期的な新技術「Hotbars」を搭載した 1DMax+ で読み取り率が劇的に向上。どんな状態のバーコードも二次元コードも、設定を切り替えずに楽々読み取り。

◆究極の簡単セットアップ「インテリジェントチューニング機能」

最適な照明条件を自動設定するインテリジェントチューニング機能を搭載。

‘Tune’ボタンを押すだけの簡単操作で究極の読み取り率を実現。チューニングの様子グラフ表示や外部コマンド制御も可能。

◆あらゆる現場条件に対応出来る、柔軟な光学系と工業用プロトコルの対応で簡単通信設定

本体付属の照明は交換可能なモジュール形式。対象物に合わせて最適なレンズを選択可能。

CognexConnect™による MCProtocol、Ethernet I/P、PROFINET などの工業用プロトコル対応で、工場内ネットワークとシームレスに接続可能。

◆用途に併せて選べる2モデル

- ・標準解像度(800×600)モデル「DataMan 300」
- ・高解像度(1280×1024)モデル「DataMan 302」

両モデルともに、FA 業界で使用されるあらゆるバーコード、二次元コード読み取りに対応可能。

特に、読み取り困難な DPM(ダイレクトパーツマーク)コードの場合、

自動車産業や電子部品に使用される通常サイズ(10mm 角前後)の DPM なら標準解像度モデルが、

液晶・太陽電池や自動車産業で使用される小型部品の極小 DPM の読み取りなら高解像度モデルが最適です。

<受注開始時期およびプロモーション>

■受注開始日：2012年2月6日(月)

■固定型バーコードリーダ「DataMan 300 シリーズ」についての詳細は、www.cognex.co.jp/300 をご覧ください。



Intelligent Tuning

###

コグネックス株式会社

コグネックス株式会社(本社、東京都文京区)は、コグネックスコーポレーション 100%出資の下、1988年に設立され、半導体、エレクトロニクス業界を中心に急成長を遂げました。コグネックス株式会社は日本市場において画像処理システムの輸入、販売、サポートを行う画像処理のトータルソリューションプロバイダであり、コグネックスグループの中で最も重要な拠点のひとつとなっています。Web サイト (<http://www.cognex.co.jp/>)をご覧ください。

コグネックスコーポレーション

コグネックスコーポレーション(本社米国)は、画像処理技術を基盤としたビジョンシステム、ビジョンソフトウェア、ビジョンセンサ、産業用バーコードリーダの設計、開発、製造、販売において、世界をリードする企業です。革新的な技術を搭載しているコグネックスのビジョンとバーコードリーダ製品は、生産や流通の工程において、広範囲にわたる検査、識別、位置決めで、世界中に採用されています。1981年の創業以来30年にわたって、累計収益30億ドル以上、出荷台数70万台以上の実績をもち、最高の精度、信頼性、性能を提供する製品として全世界で高い評価を得ています。コグネックスは、米国のマサチューセッツ州ネイティックに本社を構え、日本、北米、ヨーロッパ、アジア、南アメリカなどの拠点、さらには400社以上のパートナーを含め、全世界をカバーするグローバルな体制で、卓越したサービスをお届けしています。詳しくは Web サイト(<http://www.cognex.com/Main.aspx?locale=us>)をご覧ください。

###

お客様のお問い合わせ窓口

コグネックス株式会社

マーケティングホットライン

E-mail : infojapan@cognex.com TEL : (03) 5977-5409 FAX : (03) 5977-5401

メディアの皆様のお問い合わせ窓口

コグネックス株式会社

広報宣伝部 鶴見昌子

E-mail : pr.japan@cognex.com TEL : (03) 5977-3488 FAX : (03) 5977-5401